

「TS出来形検査ツール」のセットアップ方法（ダウンロード版）

「TS出来形検査ツール」は、「基本設計データ(XML)」が設計図書に基づき間違いなく作成されているか検査・確認できるプログラムです。また「設計データ」と「計測データ」を、3D形状で確認できる機能もあります。

発注者・受注者双方で、TS出来形管理の検査・確認用としてお使いいただけるツールです。

- 1 事前に、MicrosoftダウンロードセンターよりMicrosoft Visual C++2008 (x86) (vcredist_x86.exe) をダウンロードして実行してください。

<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=26368>

- 2 TS出来形検査ツールのダウンロードを申し込んでいただきますと、弊社よりダウンロードのリンク先が記載されたメールが届きます。

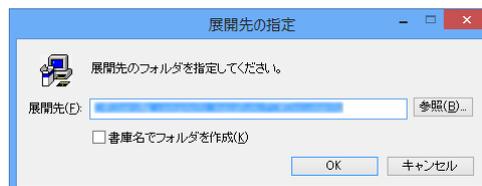
メール内のプログラムダウンロードのリンクをクリックして、ファイルを保存してください。

※ **必ずコンピューターに一旦保存してください。**

- 3 保存したファイルをダブルクリックして開きます。

表示される画面で、[展開先]にプログラムのインストール先のフォルダーを入力し、[OK]を押してください。

※ [書庫名でフォルダを作成]チェックボックスは、「オフ」のままで構いません。



- 4 デスクトップ上に、「TS出来形検査ツール」のアイコンが作成されます。これをダブルクリックして、「TS出来形検査ツール」を起動しご利用ください。



- 操作手順書については、下記よりダウンロードしてください。

https://const.fukuicomp.co.jp/download/ts_tool/pdf/ts_manual.pdf

- ツールを削除する場合は、展開先のフォルダーに作成された「TS出来形検査ツール」フォルダーを、エクスプローラーなどで削除してください。